

令和5年度(2023年度) 学校評価表(教職員)

| | | |
|-------------------|--|-----------|
| 学校教育目標 | 地域に根差し地域から期待される学校として社会に有為な人材を育成する。 | |
| 重点目標 (中・長期的目標) | 生徒のキャリアプランに応じた希望進路の実現を目指す。 生徒の主体的・自主的な態度を育成する。 教職員の総合的な指導力の向上を図る。 地域から期待・理解・支援される「地域に開かれた教育」を実践する。 | |
| 今年度の重点目標 | ①教科指導と進路指導の充実を図り、神坂学習塾と連携して進学実績を向上させるとともに、生徒のキャリアプランに応じた進路実現を図る。 ②新学習指導要領の改訂に伴い、新しい学力観に即した学びへの改善を推進する。 ③保護者や地域社会との連携を深め、いじめや体罰のない安心・安全な学校環境づくりに努める。 ④部活動や生徒会活動等の課外活動を充実させ、生徒の主体性や自主性の伸長を支援する。 | 評価 |
| | | B |
| | | B |
| | | B |
| | | B |

| 領域 | 評価対象 | 評価項目 | 重点目標との関連 | 評価の観点(具体的な目標) | 評価 | |
|------|------|-----------------|--|---|---|---|
| 教育活動 | 教科指導 | 授業の質を高める | ①② | 研修会、授業公開、授業互見等を通してICT活用や双方向型授業などの指導方法を研究し、授業改善に役立っている。 | B | |
| | | 家庭学習の習慣化 | ① | 学習目標を明確化して計画的に課題の提示を行い、家庭学習の習慣化を図っている。 | B | |
| | | 将来ビジョンの構築 | ②① | 新学習指導要領の改訂や大学入学選抜改革に対応した指導体制の構築に向け、本校の中・長期的な課題に取り組んでいる。 | B | |
| | 進路指導 | キャリアプランに応じた進路選択 | ① | 進路関連行事の円滑な運営と適切な進路情報の提供により、生徒・保護者の進路意識の向上を図っている。 | B | |
| | | | ① | 「高校の先の社会」「進学先卒業後の社会」を意識したキャリア教育・進路指導がなされている。 | B | |
| | | ①② | 神坂学習塾と連携して学習集団を形成し、生徒の学力向上と進学実績を向上させている。 | A | | |
| | 生徒指導 | ③ | マナーとモラルの育成 | 基本的な生活習慣を確立し、TPOに応じた行動・服装・頭髪等が実行できるように支援している。 | B | |
| | | ③ | 悩み等を持つ生徒への支援 | いじめや問題行動の未然防止、早期発見・対応に努め、SCや外部機関とも協力して指導・支援している。 | B | |
| | | ④ | 主体性を育成する生徒会活動 | 積極的な日常活動と棟祭への取り組みを支援し、生徒の主体的・自主的な態度の育成を支援している。 | B | |
| | | ④ | 効果的・効率的な指導による部活動・同好会活動 | 部活動方針に沿った計画的な活動を実践し、生徒の主体的・自主的な態度の育成を支援している。 | B | |
| | 学校運営 | 地域・家庭・保護者との連携 | ③ | 学校情報の公開・発信 | ホームページ、阿智だより、授業公開、棟祭等を通じて、タイムリーな学校情報の公開・発信を行っている。 | B |
| | | | ③ | 家庭や保護者との情報交換 | 家庭通知、懇談会およびPTA活動等を通して、双方向の情報交換がなされている。 | B |
| ③ | | | 学習環境整備 | 安心・安全そして清潔な学校環境づくりのため、施設・設備等の改善に努めている。 | B | |
| ①③ | | | 地域との連携 | 学校評議員会や地元自治体等からの意見や支援を教育活動に反映させるよう努めている。 | B | |

評価 **A:達成できた** **B:概ねできた** **C:不十分**